

グリーンラインダイヤ改正による混雑緩和について

1 ダイヤ改正の経緯

市営地下鉄グリーンラインは開業から6年が経過し、沿線人口の定着や学校の新設、商業施設の整備等に伴い乗車人員の増加が続いています。こうした中で、一部区間の混雑緩和が課題となっており、平成24年度に策定した「市営交通中期経営計画」において、輸送力を増強し混雑緩和を図ることとしていました。

この度、平成26年3月29日に新造車両2編成・8両を導入し、朝ラッシュ時間帯及び夜間時間帯の混雑緩和を図ることを主としたダイヤ改正を実施しました。

2 ダイヤ改正の概要（平成26年3月29日実施）

(1) 朝ラッシュ時間帯の増発

- ・7時台から8時台後半までの朝ラッシュ時間帯の運転間隔を3分50秒から3分20秒に短縮し、1時間当たりの運行本数を16本から18本の2本増発（輸送力を12.5%アップ）

(2) 夜間時間帯の増発

- ・夕ラッシュの6分間隔の運行をこれまでの19時台後半から22時台後半まで延長し、11本増発
- ・23時台の日吉駅発中山駅行き電車を5本から6本とし、1本増発

(3) その他

- ・朝5時台の川和町駅発中山駅行き電車を2本増発（始発電車を20分繰り上げ）
- ・センター北駅6時4分発日吉駅行き電車を1本増発

3 ダイヤ改正の効果（朝ラッシュ時間帯の混雑率）

【速報値】

| 日吉本町～日吉駅間（最混雑区間）の混雑率 | |
|---------------------------|---------------------------|
| ダイヤ改正前 （平成25年4月8日～12日） | ダイヤ改正後 （平成26年4月7日～11日） |
| 174% | 155% |

4 今後の混雑緩和対策

今回のダイヤ改正により、一定の混雑緩和が図られましたが、引き続き、混雑する時間帯でのホーム誘導案内などに努めるとともに、今後の乗車人員の動向を見据え、効率的に輸送力を増強するダイヤなどを検討していきます。